

# あいちの印刷

# 7

2017.7  
No.548



岬の分教場（二十四の瞳映画村・小豆島）

## もくじ

- 巻頭言「コミュニケーション」 ..... 3
- 愛印工組・通常総代会  
業界発展のために若い人達の力を結集 ..... 4
- 愛印協組・通常総会  
印刷産業の発展と向上に尽力 ..... 8
- 下請取引ガイドラインの改訂 ..... 8
- 座談会  
3年間の活動を振りかえって ..... 9
- お知らせ  
LED照明導入促進事業 ..... 13
- 身近な催し物 ..... 13
- 日印機工(JPMA)  
Japan Color認証制度「デジタル印刷認証」創設 ..... 14
- 編集だより ..... 14

人に 社会に 想いを カタチに

**O//O** 愛知県印刷工業組合

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために  
富士フィルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、

これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、

独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が

あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、  
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM  
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フィルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フィルム名古屋ビル 052(201)8171 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)

**RMGT**

ともに、世界へ彩りを。

パイオニアとしての実力。

**LED-UV**  
PRINTING SYSTEM

RMGTは2008年から、  
LED-UV印刷の市場を牽引しています。

RMGTが2008年に世界で初めて発売したLED-UV印刷システム。

省電力の画期的なUV印刷システムとして革新を起こし、

短納期・生産性向上・環境印刷によって、

オフセット印刷の世界を様変わりさせました。

発売から9年が経過した今、LED-UVの先駆者として

蓄積したノウハウと技術力で

RMGTはオフセット印刷に関わる、

お客様の様々な課題に

お応えしています。

RMGT IO 1050LS-5 (菊全判5色印刷機)

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市長久方1-145-1 TEL 052-807-1671

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して **ERC**シリーズ誕生。



**ERC**  
SERIES



**ITOTEC**

イトテック株式会社

最新情報はインターネットで [www.itotec.co.jp](http://www.itotec.co.jp)

Photo: eRC115DX

本社 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495 〒484-0912  
東京支店 東京都板橋区中台1-31-1 TEL 03-5920-2161 FAX 03-5920-2171 〒174-0064  
大阪支店 東大阪市荒本新町3-2-9 TEL 06-6618-5335 FAX 06-6618-5337 〒577-0022  
四国営業所 愛媛県四国中央市新宮町上山3307 TEL 0896-72-2020 FAX 0896-72-2050 〒799-0302

福岡サービスセンター 福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6 TEL 092-651-6031 FAX 092-631-1746 〒812-0051  
札幌サービスセンター 札幌市中央区北一条西18-1 TEL 011-611-7221 FAX 011-611-7224 〒060-0001  
新潟サービスセンター 新潟市横越中央1-11-10 TEL 025-385-2059 FAX 025-385-3701 〒950-0208  
仙台サービスセンター 仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7 TEL 022-258-1758 FAX 022-258-1793 〒983-0003

# 暑中お見舞い 申し上げます

掲載順不同

## 愛知県印刷工業組合

理事長 細井俊男  
副理事長 鳥原久資  
副理事長 松岡祐司  
副理事長 酒井良輔  
副理事長 岩瀬清伸  
副理事長 木村吉伸

名古屋市東区泉1-20-12 電話(052)962-5771  
メディアージュ愛知1階

## 愛知県印刷協同組合

理事長 木野瀬吉孝  
副理事長 細井俊男  
副理事長 鳥原久資  
副理事長 松岡祐司

名古屋市東区泉1-20-12 電話(052)962-5771  
メディアージュ愛知1階

## 愛知県印刷産業団体連絡会

会長 細井俊男

名古屋市東区泉1-20-12 電話(052)962-5771  
メディアージュ愛知1階

## 愛知県中小企業共済協同組合

理事長 山口高広

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-4-38  
愛知県産業労働センター(ウインクあいち)16階  
TEL(052)587-2223 FAX(052)581-1180

 新日本印刷株式会社  
SHINNIHON PRINTING CO.,LTD.

代表取締役社長

細井俊男

E-mail: thosoi@s-pri.co.jp

〒468-0065 名古屋市天白区中砂町496番地  
TEL(052)832-6851(代表)  
FAX(052)832-6989



代表取締役社長

鳥原久資

Torihara Hisashi  
tori@maruwanet.co.jp

株式会社 マルワ

〒468-0011  
名古屋市天白区平針四丁目 211 番地  
Tel 052-802-4141 Fax 052-802-9355  
http://www.maruwanet.co.jp

 <http://www.facebook.com/toriharahisashi/>

印刷にとどまらない情報発信のお手伝い



心の経営で拓く未来  
株式会社アサプリホールディングス

代表取締役社長

松岡 祐司 Matsuoka Yuji

携帯 080-3622-0234  
〒511-0839 三重県桑名市大字安永926番地  
tel.0594-23-5519 fax.0594-23-5855  
E-mail:matuoka@asapri.co.jp  
URL:<http://www.asapri-hd.jp>



## 愛知県印刷工業組合

副理事長

酒井 良輔

Ryousuke Sakai



販促支援グッズ  
通販サイト  
www.hi-kick.net

Homepage  
<http://chita.co.jp>

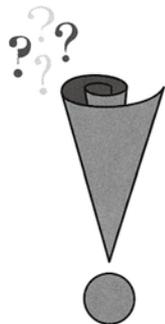
知多印刷株式会社

〒475-0846 愛知県半田市栄町3丁目123番地  
TEL.0569-21-2051 FAX.0569-21-2053



# 暑中お見舞い 申し上げます

掲載順不同



代表取締役  
**木村吉伸**

一枚の紙によってできること……  
私たちはあなたにとって何がBESTか？  
創業以来ずっと考え、提案し続けています。  
あなたの応援企業に……

 **木村紙商事株式会社**  
E-mail:LEL01475@nifty.com  
http://www.re-papyrus.com

**豊橋合同印刷株式会社**

代表取締役社長 **岩瀬 清**

本社・工場 豊橋市東脇四丁目8番地の16  
電話 (0532) 32-5533 番代  
FAX (0532) 32-6928 番

**木野瀬印刷株式会社**

本社  
愛知県春日井市西本町3丁目235番地  
TEL (0568) 31-3118 FAX (0568) 33-7027  
東京営業所  
東京都千代田区神田佐久間町4丁目16 パルK2  
TEL (03) 6424-4321 FAX (03) 6424-4322  
http://www.kinose.co.jp

代表取締役  
**木野瀬 吉孝**  
Yoshitaka Kinose

**P.T.C. Group**

代表取締役 社長  
**高井英和**  
Hidekazu Takai



プリ・テック株式会社  
〒445-0804 愛知県西尾市緑町1丁目24番地  
tel:0563-55-0707(代) fax:0563-55-0202  
http://www.pritech.co.jp  
E-mail:hidekazu@pritech.co.jp



株式会社 **荒川印刷**



代表取締役 会長 **荒川 幹夫**  
代表取締役 社長 **荒川 壮一**

〒460-0012 名古屋市中区千代田二丁目16番38号  
TEL 052-262-1006 (代) FAX 052-262-2296  
E-mail arakawa@arkw.co.jp URL http://www.arkw.co.jp 



**株式会社二和印刷紙業**

代表取締役 山田 桂子

〒462-0011 名古屋市北区五反田町248番  
TEL052-909-2250 FAX052-902-1366  
URL http://www.futawa.co.jp



株式会社  
**サクラ印刷**  
www.sakura-pr.co.jp

代表取締役社長  
**野々村 昌彦**  
Masahiko Nonomura

名古屋市南区千種通 6-35 〒457-0071  
Phone (052) 822-4488 Fax (052) 822-5592



**株式会社愛知印刷工業**

http://www.pecoros.com



代表取締役社長  
**久野 彰彦**

本社・工場  
〒476-0002 愛知県東海市名和町2番割上52-1  
TEL (052) 601-4511 FAX (052) 604-4410  
http://www.aichi-p.co.jp/

アバ・東京 (株式会社愛知印刷工業/東京支社)  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-12-15 (大国ビル2階B)  
TEL (03) 5403-7227 FAX (03) 5403-5775



60期に向けて



P-00079



本社・本社工場

◎発行部数/98,000部



代表取締役社長

小倉 有貴

駒田印刷株式会社

〒460-0021  
名古屋市中区平和2丁目9-12  
TEL 052-331-8881(代) FAX 052-332-3178

コミュニケーション・テクノロジー追求により顧客ビジネス発展に貢献する

株式会社 **クイックス**

代表取締役会長 服部 晋吾  
代表取締役社長 岡本 泰

本社 愛知県刈谷市幸町2-2  
TEL (0566)24-5511 FAX (0566)26-0200  
東京事業部・名古屋本部



名鉄局印刷株式会社

代表取締役社長 箕浦 靖夫

〒450-0003 名古屋市中村区名駅南三丁目13番23号  
TEL (052) 561-3271 FAX (052) 561-3274

B B 伝わる、つながる、ビジネス。  
ブラザー印刷は、「目的」[ターゲット]  
「お客様の強み」を明確にし、伝わる広報・印刷物・  
WEBサイト等のビジネスツール作りのお手伝いをします。

B BROTHER PRINTING  
BROTHER PRINTING COMPANY & ASSOCIATES

ブラザー印刷株式会社  
〒444-0834 愛知県岡崎市柱町字福部池1-200  
TEL 0564-51-0651 FAX 0564-54-2405  
<http://brother-p.com/>

Mitsuido Co., Ltd.

<http://www.mitsuido.co.jp/>

三井堂株式会社

印刷からひろがるメディア・コミュニケーション

代表取締役 社長

松本 興司

携帯：090-3559-0999

〒491-0871 一宮市浅野白山16番地  
TEL.0586-77-2880 FAX.0586-77-8599

□営業部 E-mail: [koji@mitsuido.net](mailto:koji@mitsuido.net)

□企画部 E-mail: [info@mitsuido.net](mailto:info@mitsuido.net)

□製版部 E-mail: [seihan@mitsuido.net](mailto:seihan@mitsuido.net)

今の「ツナガル」を次に「ツナゲル」。  
<http://www.shoeisha.net>

代表取締役

猪飼 重太郎

株式会社 昭栄社印刷所

〒454-0055 名古屋市中川区十番町3丁目1番地  
TEL (052) 652-2368 FAX (052) 652-0219  
E-mail: [shoeisha@shoeisha.net](mailto:shoeisha@shoeisha.net)



KANDA PRINTING INDUSTRY CO., LTD.

代表取締役

田中 賢二

神田印刷工業株式会社 / 〒464-0084 名古屋市中区千種区松軒1丁目1番5号  
TEL:052-722-0611 FAX:052-722-7007  
URL:<http://www.kanda-p.co.jp> E-mail:[info@kanda-p.co.jp](mailto:info@kanda-p.co.jp)

共生印刷株式会社

代表取締役 社長

奥村 和俊

〒460-0007 名古屋市中区新栄二丁目11番6号  
TEL (052) 251-2281  
FAX (052) 242-0031

Nets

人・印刷コミュニケーション

代表取締役

榊原 研

「財・事・人」

[nets-net@nets-net.co.jp](mailto:nets-net@nets-net.co.jp)

株式会社 新興印刷社

代表取締役 近藤 祐輔

〒489-0934 瀬戸市菱野町4  
TEL (0561) 21-0391  
FAX (0561) 21-0395





マングローブ植林を  
おこなっています



愛知ブランド認証取得

## 株式会社エムアイシーグループ

代表取締役 三浦康彦

〒445-0811 西尾市道光寺町東繩65  
TEL (0563) 56-5111  
東京/新宿 名古屋/栄1



代表取締役 社長

松本高武

### マツモト印刷株式会社

〒453-0856 名古屋市中村区並木1-301  
TEL: 052-411-4863 FAX: 052-413-0648  
携帯: 090-3303-7378  
E-mail: takamu@printing.co.jp  
URL: http://www.printing.co.jp



代表取締役社長

見玉和紘

### 株式会社フリポート

〒452-0001 愛知県清須市西枇杷島町古城二丁目5番地2  
TEL 052-503-1681(代) FAX 052-503-5900  
E-mail: ka-kodama@priport.co.jp  
URL http://www.priport.co.jp

伝える心を、



伝わる力に。

### 株式会社 伊藤美藝社製版所

代表取締役 社長

伊藤公一

Koichi Ito

TEL(052)-991-2258(代表) FAX(052)-914-6064

## 不二印刷工業株式会社

代表取締役 関谷和宏

〒452-0822 名古屋市西区中小田井四丁目147番地  
TEL(052) 504-9461  
FAX(052) 504-9465



PRINTING COMPANY

## 株式会社 活英社

西森 鷹雄

〒461-0022 名古屋市東区東大曾根町2番2号  
☎(052)936-4531(代) Fax(052)936-4533  
E-mail: Windows専用: win@katsueisha.jp  
Macintosh専用: mac@katsueisha.jp  
URL: http://www.katsueisha.jp

のぼりは、手軽な店外装飾です!

のぼり・旗・幕・半天 製造直売



専務取締役 此島誠司



工場 小牧市大字文津字北前 951 番地  
〒485-0827 TEL(0568)73-6111(代)  
ファクシミリ(0568)73-4648  
春日井市味美白山町1丁目13番地の13  
〒486-0969 TEL(0568)31-1729  
E-mail: info@konoshima-screen.com  
http://www.konoshima-screen.com/

代表取締役 会長

脇田 国正

wakita kunimasa

代表取締役 社長

脇田 峰輝

wakita mineteru



### 株式会社 脇田コウキ製本

無綴製本・平綴製本・中綴製本 専門

本社工場 〒486-0901 春日井市牛山町1188

TEL 0568-33-6308 FAX 0568-33-6932 mobile 090-8869-0026

e-mail wakita\_k@wakita-bin.com HP http://www.wakita-bin.com

## 名東紙工株式会社



代表取締役 都筑 強

携帯電話: 090-4255-1910  
✉ meitoshikou@gmail.com

本社

〒452-0838 名古屋市西区長先町187  
TEL052-504-5055 FAX052-504-5056  
H.P http://meitoshikou.com/

www.facebook.com/tsuyoshi.tsuzuki.35  
http://ameblo.jp/t44214/ (ブログ)



紙だからできること。  
いまでも。  
これからも。



### 株式会社 鈴木紙工所

〒490-1405 愛知県弥富市神戸8丁目35-3  
TEL:0567-52-0409(代)FAX:0567-52-1301  
http://suzuki-shikojo.com/

# 暑中お見舞い 申し上げます

掲載順不同

 印刷機材の総合商社  
**株式会社 光文堂**

代表取締役社長

**讃岐 秀昭**

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号  
TEL052-331-4111 (代) FAX052-331-4691  
<http://www.kobundo.co.jp>

**ウエノ株式会社**

名古屋営業所

所長 北村 英一

名古屋市千種区千種通5-8  
電話 741-5351 (代表)



Color & Comfort by Chemistry

**野辺 豊**

執行役員  
名古屋支店長

ディーアイシー  
**DICグラフィックス株式会社**

名古屋支店  
〒460-0003 名古屋市中区錦3-7-15  
Tel: 052-951-9381  
Fax: 052-962-3591  
yutaka-nobe@ma.dic.co.jp



**SEIKOSHAWA**

代表取締役 **吉田 久美**  
YOSHIDA KUMI

株式会社 **盛功社**

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目17番地  
TEL: 052-932-5611 FAX: 052-931-0280



営業部門  
名古屋支店

支店長

**山本 相** おさむ

**東京インキ株式会社**

〒452-0813 愛知県名古屋市西区赤城町112番地  
TEL. (052) 503-3321 (代表)  
FAX. (052) 503-6315

**TOYOINK**

取締役  
中部支社 支社長  
**田中 欣久**



東洋インキ株式会社

〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目15番20号  
ie丸の内ビルディング12階  
Tel 052-218-7460 090-3342-7291 Fax 052-218-7465  
yoshihisa.tanaka@toyoinkgroup.com www.toyoink.jp

TOYOINKGROUP

Visible Science for Life

 **DAIKYU**

株式会社 **太急**

TEL(052) **262-0555** FAX(052) 262-1043

〒460-0007 名古屋市中区新栄一丁目14番21号  
E-mail: [daikyu@dk-print.co.jp](mailto:daikyu@dk-print.co.jp)

UVインクジェット小ロットカラー名入れ印刷も承っております

営業本部 名古屋支店  
支店長

Sasaki Kazuo

**佐々木 和男**



JQA-QM452B  
JQA-EM2205  
本社

株式会社 **T&K TOKA**

愛知県小牧市小木東2-22 〒485-0059  
TEL 0568-43-5001(代表)  
FAX 0568-43-5005(受注専用)  
<http://www.tk-toka.co.jp>

**T&K TOKA**

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

中部支社 支社長 **鬼山 信夫**

中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フイルム名古屋ビル 052(201)8171  
E-mail: [info@fjgs.fujifilm.co.jp](mailto:info@fjgs.fujifilm.co.jp)



**ニッカ株式会社**

代表取締役社長

**齋藤 太郎**

〒174-8642 東京都板橋区前野町2丁目14番2号  
TEL: 03-3960-7922 FAX: 03-3558-3076  
URL: <http://www.nikka-ltd.jp>



**吉田 秀之**

PPG事業本部 営業統括部  
中部営業部  
部長

**コニカミノルタ ジャパン株式会社**

愛知県名古屋市中区栄2-9-15  
三井住友海上名古屋しらかわビル 〒460-0008  
Tel: 090-3330-5383(携帯) 052-229-4624(部門代表)  
Fax: 052-229-4645  
E-mail: [hideyuki.yoshida1@konicaminolta.com](mailto:hideyuki.yoshida1@konicaminolta.com)  
URL: <http://konicaminolta.jp>



三菱製紙グループ

名古屋支店 支店長

いくとう  
**生藤 靖隆**

【設備等、技術に関するお問合せ】  
技術サポートデスク  
TEL 0120-565-254  
携帯電話・PHSからは  
TEL 075-952-1004



**ダイヤミック株式会社**

〒460-0007 名古屋市中区新栄2-42-32  
TEL 052-251-9741 FAX 052-263-0783  
E-mail: [ikutou@dmc.co.jp](mailto:ikutou@dmc.co.jp)  
URL: <http://diamic.jp/>



株式会社 キングコーポレーション

代表取締役

**棚橋 泰仁**



460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目7番23号  
Tel. <052>961-7661(代) / Fax. <052>961-7662  
URL: <http://www.king-corp.co.jp>

**SCREEN**

Fit your needs, Fit your future



西日本・中部営業統轄部 副統轄部長  
兼 名古屋支店長  
エコビープル(7-1-01110)

**岡村 雅光**  
Masamitsu Okamura

**株式会社 メディアテクノロジー ジャパン**

名古屋市中区錦2丁目12-14 MANHYO第一ビル7F  
TEL 052-218-6400 FAX 052-218-6411  
E-mail: [m.okamura@mtjn.co.jp](mailto:m.okamura@mtjn.co.jp) <http://www.mtjn.co.jp>

**adWiSE**

代表取締役

**山口 慎也**

株式会社 アドワイズ

〒451-0062  
名古屋市西区花の木1-16-18 花の木ハイツ1F  
TEL.052(523)1257 FAX.052(523)1258  
携帯:090-8188-9121  
E-mail: [ad-wise@ad-wise.biz](mailto:ad-wise@ad-wise.biz)  
<http://www.ad-wise.biz/>



**メイカミ**

代表取締役会長 **長谷川 志**  
代表取締役社長 **鬼頭正二郎**

名古屋紙商事株式会社

名古屋市中区主税町4-83 〒461-0018  
Tel. 052-931-2221(代)  
Fax. 052-932-1418  
E-mail: [nagoya@meikami.co.jp](mailto:nagoya@meikami.co.jp)  
URL: <http://www.meikami.co.jp>  
ダイキン工業株式会社代理店



紙・包材・LEDの  
**Axuas**



**株式会社 アクアス**

代表取締役会長 大河内 健二  
代表取締役社長 大河内 泰雄

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目 25-35  
TEL.(052)220-5511 FAX.(052)220-5522  
U.R.L. <http://www.axuas.jp> / E-mail [info@axuas.jp](mailto:info@axuas.jp)



株式会社 **一柳葬具總本店**

取締役社長 **一柳 鐸**

本店 〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目14番11号  
TEL 052-241-0658 番(代表)  
FAX 052-263-1310 番  
営業部 〒460-0012 名古屋市中区千代田一丁目7番11号  
TEL 052-251-9296 番(代表)  
FAX 052-263-1361 番  
ホームページ <http://www.ichinagani-sougu.co.jp>



# 暑中お見舞い 申し上げます

掲載順不同



リョービMHI  
グラフィックテクノロジー株式会社

ともに、世界へ彩りを。

中日本支社長 高橋 秀則

〒468-0034 愛知県名古屋市天白区久方1-145-1  
Tel. (052)807-1671



支店長

佐賀 政幸

株式会社 小森コーポレーション  
名古屋支店  
名古屋市中川区愛知町4-6 〒454-0807  
Tel.052-363-5011 Fax.052-363-5031



ご家族の心を永遠につないでいただけるための  
お手伝いを続けてまいります。



東海典礼グループ  
代表 植木 広次

グループ本部:〒465-0073  
名古屋市名東区高針原2丁目1704番地  
電話:052-806-4111(代表)  
FAX:052-806-1081

<http://www.tokaitenrei.co.jp>

不透明度99% 重要書類や個人情報の送付等に最適です

透けない ケント プレミア封筒



目指したのは、  
“美しく白くそして  
透けない封筒”です。

名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー ▶デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品 ▶官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社 名古屋支店  
URL: [www.heart-group.co.jp](http://www.heart-group.co.jp) TEL: 052-563-1221



名古屋而立会

会長 伊藤 亮仁  
会員一同

名古屋市東区豊前町3-42 伊藤手帳(株)内  
電話(052)936-2363



ALL TIME SUPPORT SYSTEM  
てんれいグループ  
内閣総理大臣認証第1767号  
NPO法人全国募選文後協議会認定

中日典礼株式会社

〒460-0021 名古屋市中区平和2丁目1番1号  
TEL(052)332-2241(代) FAX(052)324-5788  
☎0120-052-091 携帯電話 090-4215-7237  
ホームページ <http://www.sougi-annai.co.jp/>

代表取締役  
菱川  
大祐

有限会社 つるぎ出版社

月刊印刷センター・旬刊オール印刷・印刷専門書全般

代表取締役 中谷 勝利

〒482-0022 愛知県岩倉市栄町2丁目48番地  
ランチ栄 2F  
TEL(0587)22-7744(代)  
FAX(0587)22-7002  
<http://www.tsurugi.eei.jp>  
E-mail:info@tsurugi.eei.jp

愛知県印刷工業組合事務局

専務理事 安藤 一郎  
事務局員一同

名古屋市東区泉1-20-12 電話(052)962-5771  
メディアージュ愛知1階

## 巻頭言

# 「コミュニケーション」

環境・労務・新人教育委員会委員長 堀 裕史

環境・労務・新人教育委員会では毎年4月から9月までの6か月間、印刷業界に新たに仲間入りされた新入社員の研修を企画・運営しております。そういう意味では、実際に採用された各社の社員さんより早く間近で社会人一年生のお姿を拝見しております。

私も思い起こせばかれこれ30数年前、この印刷業界に右も左も判らないままに入社し、現在に至りますが、よくここまでやってきたなと我ながら感心しています。

私の入社時は、まだ昔気質の職人さんも多く、印刷の工場には、今はまずいませんが活版の文選工あがりの大先輩もいらっしやり、いかにも印刷屋の工場という感じの雰囲気でした。仕事が終わるや否や「行くぞ！」の一言で飲みニケーションの始まりです。自分には予定があるとかの私の都合は聞いていただける暇もなく、数十歳年上の先輩に連れまわされながら、印刷の事、制作の事、営業の事、お酒がそれなりに回ってくると、お酒の飲み方、大人の遊び方、女性との遊び方などなど、本当に良くも悪くも教えられたものです。

最近では自分の時間を大切にしている若者が多く、昔

のようなお酒や女遊びする人は少ないと聞きます。決してお酒を飲むことだけがコミュニケーションではありません。世代を越えて、同じ飯を食い、同じ時間を共有することで、仕事の付き合いだけでは判らない人柄などに気付き、より親密な関係作りをする事は、共に仕事をしていく上では非常に大切なことだと思います。

それは同じ職場の当事者だけではなく、周りを支える家族にとっても大切なことです。

日頃、お父さんやお母さんはどんなところで、どんな人たちとどんな仕事をしているのか、家庭ではあまり見せない姿も会社の仲間たちとの間では見せているかもしれません。

そんなコミュニケーションの場として、当委員会では毎年9月に「社員・家族のためのレクリエーション日帰り旅行」を企画しております。

組合は経営者のためだけの集まりではありません。印刷業界に携わる皆さんのための組合です。

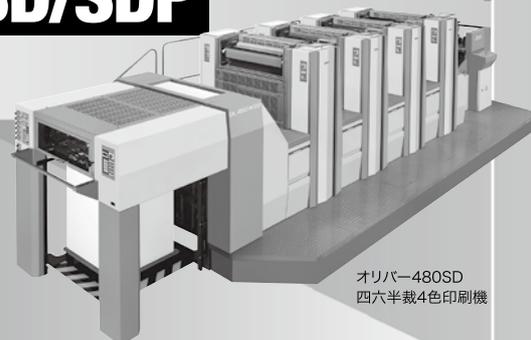
是非この機会に社員とご家族を交えてコミュニケーションを深めてはいかがでしょうか。

きっと新たな一面を見つけることができるかもしれません。

## 四六半裁 OLIVER 480SD/SDP

LED-UV搭載

究極まで追求した  
最新テクノロジーを随所に採用し、  
更なる高品質・高生産性を実現。



オリバー480SD  
四六半裁4色印刷機

大好評! オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種

最高の製品をお届けすることで、  
お客様の満足をお約束します

**Sakurai**  
株式会社 桜井グラフィックシステムズ  
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社  
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9  
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所  
〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31  
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所  
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8  
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146



●愛印工組・通常総代会  
「学ぶ機会」と「豊富な情報」提供

## 業界発展のために 若い力を結集

平成29年度通常総代会に  
出席の皆さん



愛印工組の平成29年度通常総代会が5月22日名古屋マリオットアソシアホテルにおいて開催され、平成28年度事業報告及び決算報告、平成29年度事業計画及び予算案の審議を行ない、上程された6議案全てが承認された。(ちなみに、第5号議案「定款の一部変更の件」において、総代制度の廃止が決まった。その理由について、「本組合は総代会を設置しているが、組合の意思を決定するにあたり、組合のより民主的な運営を確保するため、組合員全員をもって構成する総代会へ移行する。これは、将来、組合員数の減少に伴い、総代制を維持できないことも想定し対応するものである」としている)。議案審議終了後、今年度の事業計画における三役直轄事業及び各委員会事業が詳報された。前号においては総代会の概要をお知らせしたので、今号では来賓祝辞、そして、各委員会事業について報告する。

## 平成29年度事業計画



●三役直轄事業  
担当／鳥原久資副理事長

三役直轄事業として、次の各事業の一層の充実を図る。

【第8回ポスターグランプリ】今年度のテーマは「with」。中部地区印刷協議会全体で愛知県印刷協同組合とともに協力しながら開催する。「ポスターグランプリ」はグランプリの認知度も上がり学校関係者や一般のデザイナーにも関心を持ってもらえるようになった。将来のグラフィックデザイン業界を担う人材育成の一環として、社会的意義をより深めることができるよう本年度も活動していく。

【名古屋而立会への支援・協力】組合青年部の活動は今年も例年通り名古屋而立会に委託をする。また情報交換を密にし、支援を図っていく。こうした交流を通して将来の印刷業界を担う若手印刷人の育成を図る。

関連他団体との情報交流。その他、各事業委員会に属さない案件などへの対応。



●ブランディング委員会  
事業

担当／鳥原久資副理事長  
荒川壮一委員長

設立後3年が経過した当委員会は、全国の印刷産業の中においても徐々に知名度が上がってきた。今年度は、コアミッションである確立した印刷産業のブランド・アイデンティティ『お客様と文化を共創するビジネス・コンシェルジュ』をさらに社会に浸透させることに加えて、激しさを増す人材獲得競争に勝ち残るべく、組合員のリクルーティングの手助けになる様々な施策に取り組む。また、組合紹介パンフレットの制作で、新規組合員の獲得を視野にいたした活動も行なう。

①PRムービーの積極的浸透活動(ブランド体験)。フェイスブックページの管理運営。②インナー向け(1回)セミナーの開催＝組合員の採用活動に役立つセミナーを開催。③社会に向けてのブランディング活動＝昨年に引き続き、依頼のある大学や高校に出向き印刷産業の魅力を伝え、印刷産業の各種展示会等への参加も検討する。④新規組合員獲得の手助け＝組合紹介パンフレット等の制作も行ない、当工組のさらなるブランドプラスを図る。



●CSR・ダイバーシティ  
委員会事業

担当／酒井良輔副理事長  
山田慎二委員長

昨年、大手広告代理店の過労自殺事件・大手運送会社の働

き方など、人が求めている以上のサービス強化により各企業の社員の負担が大きな問題となり報道された。そこで安倍内閣でも『働き方改革』として多くの政策が出てくると考えられる。中小零細企業の印刷業界としても無縁の事ではない。当委員会メンバーの豊田市で印刷会社を営んでいる方が、5年前より行政から大手企業が再雇用・育児休暇などの対策が取られ、退職者が今後出てこないのでも中小零細企業の労働生産率が減る。そこで今いる社員にフォーカスして働き方の改善を指示された。ここ数年で労働人口は縮小していく。設備があっても動かす人材不足も今後の課題になると思う。そこで考えて欲しいのがダイバーシティ経営。すなわち女性時短勤務・研修生・障がい者・シルバーなど多様な人材が活躍できる職場づくりである。今後、大学新卒の採用が出来なくなる事を考え、一歩先に手を打つのが経営者の役目と考える。そんな事例を印刷業界外から集め、組合の皆様に発信していく。また委員会では、全印工連CSR認定制度を取得して、印刷業界からCSR・ダイバーシティ経営を発信していくことが業界活性化に結びつくと確信する。

①CSR認定制度普及啓発。②女性活躍推進事業(ダイバーシティ推進事業)。③「印刷寺子屋・ダイバーシティ編」=委員会メンバーによる事例発表を毎月開催し、「あいちの印刷」誌上において事例を紹介する。④JPPS(日本印刷個人情報保護体制認定)普及啓発。⑤MUD教育検定(3級、2級)。⑥クラウドバックアップサービス事業の普及啓発。



### ●経営革新委員会事業

担当/酒井良輔副理事長  
野々村昌彦委員長

次世代の印刷業界を構築する場として、印刷会社の主である紙媒体は、今後、ますます減少していくのは目に見えている。一昔前までは紙媒体が最前線であったが、今はデジタル媒体で補えない所の後方支援となっている気がする。この状態は、加速するものと考えられる。しかし、無くなることを恐れるのでは無く印刷業界が一歩前進し次世代の為、いかにクロスメディアの中に紙媒体を入れ込んで行くかが今後の「カ

ギ」となっていく。そういった中で、組合員の今後の方向性の「カギ」となるセミナーや新事業によって成功した会社の事例、または経営者のモチベーションの上がる情報を発信すると共に、印刷業界だけではなく、異業種の経営事例や情報発信をし、組合員のこれからの事業を考えた新たな扉を開くことができる情報を提供していく。

①経営革新セミナーの開催。②企業見学会の開催。③企業経営に関する各種情報の発信。



### ●マーケティング委員会事業

担当/松岡祐司副理事長  
久野彰彦委員長

愛知県印刷工業組合に所属する我々中小・零細印刷会社は、組合員でも極端ではあるが勝ち組と負け組に分かれているように思われる。勝ち組として活躍している会社にお邪魔して感じた共通点は、社員が権限を委譲されて自発的に動いているという点であった。言い換えれば、社員は我々経営者のビジョン達成の最前線での活躍者である。平成28年度に「経営者と社員と一緒に学び&結果を出すセミナー」と題しセミナーを開催したところ次のような意見をいただいた。

①学ぶ事が楽しくなる動機づけとなるセミナー内容を希望。マーケティングは社員が主体的となる思考が必須の為。②一般社員よりは経営者サイドの話だったかなと思います。ただ、経営者の想いやビジョンが肝なんだという事を感じました。③第1回も第2回も社員向けではなかったと思います。非常に残念でした。

そうなんです。社員は私達経営者が思っている以上に自ら勉強し行動したい、という前向きな気持ちを持っている。従って今年度当委員会では、対象を我々印刷会社社員に向けた戦術セミナーを開催する。経営者のビジョンを認識し、戦略を理解した上で、それにむかって社員が役割を自覚して進んで実践する。そんなきっかけ作りを提供していく。

①自ら進んで行動する社員の為の戦術セミナー(1回)を開催。②全印工連の業界計画への対応(周知・説明会など)。③重要開拓情報誌「PRINT ZOOM」の購読集約。

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、  
 先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に  
 “満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。  
 私たち東洋インキグループは、世界にひろがる  
 「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社
www.toyoink.co.jp

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F
Tel:052-218-7460

## □来賓祝辞

### さまざまな施策メニューで応援

伊藤 和正

中部経済産業局産業部流通・サービス産業課課長

「我が国の経済は穏やかな回復基調が続いているが、一部に改善の遅れが見られている。印刷業界においても家庭用のプリンタの高品質化、企業用オンデマンド機による内製化など、ネット社会の進展による厳しい状況が続いていると認識している。こうした中でも貴組合は将来の業界を担う新たな人材育成の一環として委員会活動を通じたポスターグランプリの開催、セミナーなどの研修事業、技能検定合格に向けた学習会の開催など、意義のある取り組みを実践されている。引き続きこの地域の印刷業界の牽引役としてさらに邁進されることを期待している。

経済産業としても、例えば、コンテンツの海外発信強化に向けたローカライズやプロモーション活動への支援としてJ-LOP(ジェイロップ)4の実施とか、中小企業・小規模事業者の経営力向上をはかることを目的としたサービスなど生産性向上、IT導入支援事業を実施するなど、様々な政策メニューを持って応援させていただく。経済産業省の政策メニューをより積極的に活用いただくことを願います」。

### 「あいちの発明の夏」開催

大野 博

愛知県産業労働部技監

「今、世界経済は不確実性の中、為替も乱高下している。中小企業の方々にとっては、金融市場などに注力する必要があるかと感じる。また、人材確保の面でも大変苦労があるかと思う。県下の中小企業の方々にとってはまだまだ厳しいものがあると認識している。そうした中、貴組合では大変素晴らしい様々な活動をされている。イメージアップを図るブランディング、またCSR活動、グラフィックデザイナーの人材育



伊藤和正課長



大野博技監

成の支援をされているポスターグランプリなど、前向きな活動を積極的に進めており感心をしている。愛知県はものづくり日本一である。印刷技術においても更なる高度化を図られることを期待している。

愛知県では制度融資ということで今年4月から0.3%ほど引き下げている。また、クラウドファンディングということで新しい支援メニューも設定している。こうしたきめ細かな金融支援についても利用していただきたい。さらに、愛知産業機構で中小企業応援ファンドの第2回の募集をしている。中小企業の研究開発、販路開拓であるが、このメニューの中にはパンフレット作成費とか広告宣伝費とかがある。お知り合いの企業で販路開拓などしたいということがあれば、皆さんの印刷技術で応援をしていただきたい。

愛知県としては本年の夏に『あいちの発明の夏』と題し、発明の日記念講演会とともに『ロボカップ2017』、そして、『世界青少年発明工夫展』を7月下旬にポートメッセナゴヤで開催する。次代を担う子供たちに科学技術や創意工夫した機運の醸成を図るとともに、産業人材の育成についても積極的に進めていきたいと考えている。2019、2020年には技能五輪全国大会、アビリンピック、ロボットサミットも計画している。さらに中部国際空港の隣に大規模展示場も建設予定であり、愛知のものづくりについてさらに情報発信を進めていきたい。貴組合にはいっそうの力添えをお願いしたい」。



#### ●教育委員会事業

担当/松岡祐司副理事長  
磯貝健委員長

印刷従事者のスキルアップを目指し、印刷技能検定オフセット印刷作業・製版技能検定DTP作業それぞれの実技試験と採点を受託実施するとともに、合格率アップのための対策学習会の開催をする。全組合員の経営者はじめ、その社員の皆様の資質向上及び人材育成を目的に次の事業を行なう。

①印刷技能検定「オフセット印刷作業」の実技試験及び採点、学科試験対策セミナーの開催。②Adobeテクニカルセ

ミナーの開催。③印刷機械&印刷オペレーターに向けてのセミナーの開催。④製版技能検定「DTP作業」の実技試験及び採点、学科試験対策セミナーの開催。⑤CTP&印刷メンテナンスによる収益改善セミナーの開催。⑥後加工セミナーの開催。⑦印刷技術、従業員教育に関する情報の発信。



#### ●環境・労務・新人教育委員会事業

担当/木村吉伸副理事長  
堀裕史委員長

環境事業として、グリーンプリンティング(GP)認定工場制度、環境推進工場登録制度等の普及啓発に努める。労務事業として、好評を得ている「従業員・家族合同レクリエーショ

ン大会」は、日帰り小旅行を企画・実施する＝ご家族を含めての組合員交流の場となるので、皆様奮ってのご参加を待っている。「断裁機の特別教育」に関しては、今年度も継続して開催し、支援をしていく。昨年より「化学物質のリスクアセスメント」が義務付けされた。それらに関する情報発信、必要に応じてセミナー等も企画する。

「新入社員研修」事業の企画・実施にあたり、印刷人としての基本的な知識を身に着けるカリキュラムで構成した。また新入社員以外の社員にも益々のスキルアップをするためのカリキュラムを用意した。特に「営業・製造・制作の各専門コース」は、週1回の開催スケジュールにしたので、中途入社や既存の従業員にも受講しやすくした。基本を再確認する上でも積極的に参加してほしい。新入社員研修は「助成金制度」にも対応するカリキュラムになっており、組合ホームページから内容を確認して、多数参加いただきたい。これらの他、組合員事業所における環境問題、福利厚生及び労働安全に関する情報発信に積極的に取り組んでいく。

【環境事業】①グリーンプリンティング (GP) 認定工場制度の普及・啓発。②環境推進工場登録制度の普及・啓発

【労務事業】①「従業員・家族合同レクリエーション大会」の実施。②各事業所における「断裁機使用にあたっての特別教育(学科・実技)」の実施支援＝学科講習(1回 5月予定、実技講習(3回 6月・7月・9月予定)。③「労働安全衛生法」改正に関する情報配信・セミナーの企画。④「永年勤続優良従業員表彰」の実施。⑤「鉛・有機溶剤取扱者健康診断」の実施(前期・後期)。⑥各種助成金制度、労働関係法規、従業員の福利厚生に関する情報発信

【新入社員及び若手社員の育成】①キャリア形成促進助成金制度等、助成金の活用を見据えた社員研修会の企画・開催。②新入社員以外でも受講可能な研修カリキュラムの作成・実施及び活用可能な助成金に関する情報発信。

組織・共済委員会事業は、経営に必要な印刷関連情報の収集と提供などの組織事業と各種共済制度の積極的な加入促進を通じて、組合員企業の「経営の安定」に少しでも役に立てるように取り組む。また、推進にあたり広域化する各支部と連携をさらに強固にして取り組んでいく。

【組織事業】①全印工連、その他関係機関や諸団体からの関係情報の収集と提供。②支部事業の積極的支援と広域化する各支部との連携。③「あいちの印刷」の継続発行。④組合ホームページの見直し(ブランディング委員会との役割、活用)。⑤各委員会の事業推進に関する、組合員へのより積極的な広報活動の推進。⑥愛知県印刷産業団体連絡会及び関係諸団体との緊密な連携のもと新年互礼会等の実施。⑦組合員加入の目標設定と実施プログラム策定、将来の組合の在り方の検討(1社当たりの売上高、一人あたりの出荷額など量から質への転換)。

【官公需対策事業】①県の「定時見積制度」継続監視、設備以外の「業者評価制度の導入」取り組み。②知的財産権(所有権)の調査。

【共済事業】①生命共済制度(全日本印刷工業組合連合会 共済センター)、②医療・がん共済制度(全日本印刷工業組合連合会)、③総合設備共済制度(全日本印刷工業組合連合会)、④経営者医療共済(愛知県中小企業共済協同組合)、⑤自動車事故見舞金共済(愛知県商工共済協同組合)、⑥新医療保障プラン(メットライフ生命保険)、⑦経営者退職功労金制度(全日本印刷工業組合連合会)、⑧災害補償共済(全日本印刷工業組合連合会)、⑨経営者保険(大同生命保険㈱)、⑩がん保険(名古屋ライフ㈱)、⑪愛知火災共済(愛知火災共済協同組合)、⑫中小企業PL保険制度(愛知県中小企業団体中央会)、⑬個人情報漏えい賠償責任保険(愛知県中小企業団体中央会)、⑭傷害共済(愛知県中小企業共済協同組合)、⑮生命傷害共済(愛知県中小企業共済協同組合)。



●組織・共済委員会事業

担当/岩瀬清副理事長  
服部晋吾委員長



コニカミノルタに全てお任せください。

大評判

Giving Shape to Ideas

**色校正**



Fallbard AQUA®

**環境対応プレート**

ケミカルレスCTPシステム



BLUE EARTH®

**デジタル印刷システム**



**bizhub PRESS**  
C1100/C1085



**bizhub PRESS**  
C1070/C1070P/C1060

**コニカミノルタ ジャパン株式会社** PPG営業統括部 中部営業部  
※2016年4月1日より社名が変わりました(旧社名コニカミノルタビジネスソリューションズ㈱)

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15  
三井住友海上名古屋しらかわビル11F TEL.052-229-4624(代)

愛印協組・通常総会

## 印刷産業の発展と向上に尽力

### 第8回ポスターグランプリを支援

愛知県印刷協同組合（木野瀬吉孝理事長、愛印協組）の平成29年度通常総会が、5月22日名古屋マリriottアソシアホテルにおいて、愛知県印刷工業組合通常総代会に先立ち開催された。

総会の冒頭挨拶に立った木野瀬理事長は、「最近、我々の業界における労働生産性の低さを感じている。その原因をたどっていくとそれは自分のせいである、との結論に行きつく。何故か、生産効率ばかり追い求め、設備投資をして社員を長時間働かせる。これによって成り立つ業界にしてしまった。その元は経営者である私たち自身と知っている。ただし、印刷工業組合ではブランディング活動によって若手のメンバーが業界のあるべき姿を追い求めてくれている。優秀な人材が集まる業界になるには、将来どうしたら自分たちの人生を支えられるのか、社員の人たちが感じてもらえるような業界にならなくてはいけない。幸いにも細井理事長以下皆さんの取り組みによって、それは一つひとつ実になってきて

いる」と活躍に期待を寄せた。

総会は、議長に木村吉伸氏を選任し、議案審議に入り、第1号議案「平成28年度事業報告及び決算関連書類承認の件」、第2号議案「平成29年度事業計画及び収支予算承認の件」が審議され、いずれも拍手をもって承認された。



挨拶をする木野瀬吉孝理事長

事業計画・基本方針で

は、「MEDIAGE Aichi（メディアージュ愛知）が印刷業界の拠点として機能するよう維持管理に努めるとともに、愛知県内の印刷業者の団体である愛知県印刷工業組合の活動を側面から支援し、愛知県印刷産業連絡会の一員として、印刷産業の発展と向上のために尽くす」とし、事業計画では、「①メディアージュ愛知の維持管理、②メディアージュ愛知を印刷業界の情報発信基地にする、③愛知県印刷工業組合の事業に協力し、第8回ポスターグランプリを共催する」の3つの活動方針が決められた。

## 下請取引ガイドラインの改訂

中小企業庁では、17業種に及び「下請適正取引などの推進のためのガイドライン」を改定した。この中に印刷業種も含まれ、平成29年3月に改定が行なわれ公表された。この下請け適正取引などの推進のためのガイドラインは、下請事業者と親事業者との間で、適正な下請け取引が行なわれるよう国が策定したガイドラインになる。望ましい取引事例（ベストプラクティス）や下請代金法で問題となりうる取引事例など具体的に記載している。

下請法では、親事業者が守るべき4つの義務と11の禁止事項を定めている。

【禁止事項】①書面の交付義務、②書類の作成・保存義務、③下請代金の支払期日を定める義務、④遅延利息の支払い義務。

【禁止事項】①受領拒否の禁止、②下請代金の支払い遅延

の禁止、③下請代金の減額の禁止、④返品禁止、⑤買いたたきの禁止、⑥購入・利用強制の禁止、⑦報復措置の禁止、⑧有償支給原材料などの対価の早期決済の禁止、⑨割引困難な手形の交付の禁止、⑩不当な経済上の利益の提供要請の禁止、⑪不当な給付内容の変更・やり直しの禁止。

発注に知的財産権が含まれる場合、親事業者に求められる対応として、「財産的価値を認めた上で、それらの利用目的、利用方法、利用する媒体、利用期間、二次的著作物の権利帰属などの取り扱いについて、あらかじめ発注書面により明確化し、その内容に応じた対価を支払うことが必要（要旨）」が追加記載された。

下請取引の改善に役立つガイドラインは、中小企業庁「下請適正取引などの改善のためのガイドライン」で検索。



NEXT GENERATION GRAPHIC ARTS



変化する市場ニーズを多彩な技術でナビゲートする

DIC グラフィックス株式会社

ディーアイシー

<http://www.dic-graphics.co.jp/>

本社 〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20 ディーアイシービル  
電話 03-6733-5001

名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-7-15  
電話 052-951-9336



前列左より、大河内、堺、鈴木、荒川、宮原、井上、後列左より、白木川、岩月、鳥原、森川、松本、丸内は此島の各氏

## 3年間の活動を振りかえって —印刷産業に必要なブランディングとは—

出席者<敬称略>

荒川壯一委員長(株荒川印刷)

大河内泰雄副委員長(株大幸/株アクアス)

鈴木裕一副委員長(株鈴木紙工所)

井上 英紀(株エイエヌオフセット)

岩月 琢也(株岩月末広堂)

此島 誠司(有コノシマスクリーン)

堺 貴弘(プリントス株)

白木川直也(株エイエヌオフセット)

松本 高武(マツモト印刷株)

宮原健太郎(有一粒社)

森川 聡宏(株モリカワ)

鳥原久資副理事長(株マルワ)

### ■印刷産業のさらなる認知にムービーの活用

荒川委員長 全国の印刷産業団体の中でも類を見ない活動目的を持った愛印工組の「ブランディング委員会」は、若くて優秀な労働力を当産業に獲得・定着させるために、印刷産業に従事する魅力を再定義し、さまざまなブランディング～PR活動を行ない、早3年が経過しました。

2012年に第二次安倍内閣が発足～発動したいわゆる「ア

愛印工組ブランディング委員会(荒川壯一委員長)では、3月13日メディアージュあいち会議室において、「3年間の活動を振りかえって—印刷産業に必要なブランディングとは—」のテーマで座談会を開催した。

ベノミクス」効果もあり、有効求人倍率は年々上昇しております。厚生労働省が発表した2016年の平均有効求人倍率は前年比0.16ポイント上昇の1.36倍だったとのことで、上昇は7年連続であり、バブル景気末期である1991年(1.40倍)以来25年ぶりの高水準を記録したそうです。また、その間、日本は本格的な人口減少時代にも突入し、我々中小印刷産業の人材獲得活動は益々困窮にあえいでいるのが現状です。

本日はブランディング委員会のメンバーにお集まりいただき、若くて優秀な人材を獲得～定着させ、当産業が生き残っていくためには、今後どのような施策があるのか、何を変えなければいけないのか、語っていただきたいと思います。まず、鈴木副委員長からお願いします。

鈴木副委員長 これまでの活動のなかで、就職活動を控える学生さんらに実際に接する機会にも積極的に参加してきました。学生さんとの交流の中で私が特に感じたことは、印刷産業のイメージが良いや悪いではなく、ほぼイメージを持っていない。業界のことを認知されていない、という衝撃的な事実でした(苦笑)。

印刷という言葉聞けば、紙にインキをのせる、プリンターで出力するというイメージはかろうじて湧くものの、印刷会社の仕事というものを理解していない学生さんが殆どでした。知らない業界や仕事に、憧れたり、就職したいと思う人はいません(苦笑)。ですので、広く社会に私たちの存在や役割をきちんと知ってもらうブランディング活動を、業界一丸となって取り組んでいかないといけない、と強く感じます。

一方で、私たちの仕事は、お客様から依頼や相談があって仕事が動き出す受注型産業であり、成果物は、カタログ・パンフレット、チラシ、書籍など、どれをとってもお客様の製品となり、私たちの名前はどこにも出てきません。日頃の成果物

では、認知させにくい特異な業種であることも痛感しています。世の中に溢れているはずの私たちの仕事を、誰にでもわかりやすく伝える方法はないのか、そうしたことから見直したいと感じています。

**荒川委員長** なるほどです。我々の仕事の成果を「認知」してもらえる機会の創出ですよ。そのあたり此島さんはいかがですか。

**此島委員** 確かに我々の成果物自体が印刷会社の仕事を現すことがなかなかないものですよ。チラシやカタログ、書籍などの印刷物が現しているものは、我々のお客様の情報であり発信であることが殆どです。

他の業界のように、商品の使用などを通して我々の仕事を追体験することはまずないので、共感が得られにくいですよ。現在のようにパソコンの価値が陳腐化してなくて、ハイパーメディアクリエイターなんて人がいた時代ですと、パソコンを使える人が時代の最先端で、デジタルに詳しい人がDTP-Web-印刷業界という流れがあったと思います。いまは印刷に関連するそういった時代性があるものがすぐに思いつきません。

しかし、震災があったりスマホによるネットワークの浸透やSNSの普及で、社会性が個人レベルまですぐ降りてきているので、こちらから発信して相手に届く環境は昔に比べたら格段に良くなっていると思います。だから個々の企業が時代性を持ったそれぞれの魅力をしっかりと発信出来ているかが大事ではないでしょうか。ただ個の企業よりの発信だけでは届く範囲に限りがあるので、「ビジネスコンシェルジュ」のムービーのように、業界として皆さんのマスの力にも乗っかりたいですね。

**森川委員** 私もブランディング委員会に所属させていただいてから学生さんたちに接する機会をいただきましたが、鈴木さんもいわれているように、そもそも印刷産業そのものが認知されていないように感じました。いくらやりがいのあって面白い仕事でも、知られてなければこの産業にはたどり着かないかと思えます。

3月に名古屋市立工芸高校の進路相談会で生徒さんたちにもお話しさせていただきましたが、そもそも印刷（プリント）はあくまで手段の一つであって「伝える産業」であると。そして知られるには伝え続けることが必要なのかと感じております。幸い当組合には「ビジネスコンシェルジュムービー」という「印刷産業とは」を素晴らしく伝わり易く仕上げたムービーがあります。ご覧になられていない組合員の方は、是非一度

見ていただき活用して下さい。

## ■印刷産業を「体験」する場が欲しい

**荒川委員長** 此島さんのご指摘通り、個々の会社における魅力の発信は必須ですが、当組合としてできることのひとつは、我々が制作したムービーをご活用いただくことだと思います。森川さんありがとうございました。

**井上委員** 過去数回、高校生対象の進路説明会でガイドしたのが、『Web検索で対象企業の実態を学んだつもりにならないで、実際にその会社で働いている方々がどんな笑顔で過ごしているか？を観察しに行く』というものです。

機材展などのイベント、本社、工場の周囲での従業員観察を行えば、その会社の文化・実態が直感的に見えるようになるという考えです。逆にいえば、各社は地に足のついたイメージ演出を人材採用では行なわねばなりません（強調はありだが、実態がなければダメ）。経営者から掃除のおばちゃんまでが共通してどんな笑顔で過ごしているか？に全ては現れますからね。そのために具体的にブランディング（ここではCI）を活用すべきでしょう。

我々ブランディング委員会としても、印刷業界のクリエイティブな側面や守備範囲の広さ、個々の企画力を成果として実感できる点などを強調する演出を心がけていますが、最終的には各社の自主的な活動が必須ですね。ブランディングと聞くと「敷居が高い」、「難しい」と考えてしまいがちですが、本質的なことを理解していただくためのセミナーも企画中ですし、もっと会員各社が「ブランディングを軸にした具体的な一歩」を踏み出すためのお手伝いを我々も進めなければと思っています。

**荒川委員長** おっしゃる通り「ブランディング」というと、どうしても敷居が高く思われがちですが、個々の会社が無意識に行なっている情報発信はすべてブランディングに繋がりますよね。

**大河内副委員長** 私は昨年10月に中京大学で中小企業経営者と学生との交流会に参加させて頂きましたが、2年生の人はもちろん、3年生の人もあまり就職先がイメージ出来ないと感じました。この交流会に参加していなければ印刷業者の大部分を占める中小企業に就職する選択肢そのものが無かったように感じます。

特に今は先が見えない時代ですから、将来安定して収入を得るためには、自分が良く知っていて今後成長が見込める産業や、大企業、公務員を選択するといった「安定志向」がある

盛功社の創業は1889年。2016年に128周年を迎えました。  
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして  
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械  
●DTP関連機 ●印刷諸材料



株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目17番地  
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280  
<http://seikosha-net.jp/>

240線から280線の高画質高精細  
カラー印刷を標準稼働中!!  
価格は175線と同額です

データから印刷・製本・発送まで  
自社一貫体制でお引き受けします

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代)☎  
FAX 0564-62-8463

大日印刷

検索

のでしょうね。ですから、我々が動画を使って、印刷産業は「クリエイティブでやりがいのある仕事」と伝えても、人口減少や、情報のデジタル化、印刷通販による価格破壊によって、一生安心して働けるのか不安があるのかもしれない。

業界、組合として発信するのは限界があると思います。

印刷産業としての安定性、将来性、ビジョン、労働環境などについては、各社が自らPRしなければならないと思います。厳しい言い方かもしれませんが、印刷産業は、情報伝達のプロなのだから、自分の会社のことを学生や求職者にどのように伝えるのか、真剣に考えて発信した会社しか人は集まらないし、生き残れないかもしれませんね。

**堺委員** 私も中部大学での学生さんとの交流会に参加しました。確かに感じたのは、安定志向というか安心志向というか、公務員、大企業がまずは就職の選択肢であり、中小企業、ましてや印刷産業までは相当な道のりがあると感じました。なぜ印刷産業は就職先として認知されにくく、魅力を感じてもらえないのか、ではなく、ただ単に知られていないだけなのではないかと私も思います。ではどうすれば良いのか、私は印刷産業そのものを『体験』する場がもっとあっても良いのではないかと考えています。地元の中学生が行なう『職場体験』みたいなものですね。例えば、郡上八幡にはスクリーン印刷で手拭を作る体験型のショップがあるのですが、こんなのも認知向上には一役買うかもしれませんね。TVでも扱われたことがあるのですが、技術紹介というよりお店紹介になってしまっていました。

就職・転職フェアへ愛印工組で出展する。この話しは以前にも荒川委員長からも出ていましたが、就職を考える学生に印刷産業の魅力を伝える場としては申し分ないのではないのでしょうか。個々の企業だけでなく、業界を選ぶための就職・転職フェアってないのですかね。

### ■「やりがい」や「魅力」を如何に伝えるか！

**荒川委員長** 先ほどの、我々の仕事における成果の「認知」課題に加え、「職場体験」の機会づくりはもっと直接的な効果が期待出来そうです。就職・転職フェアへの出展も継続して模索しアプローチしたいところですね。

**宮原委員** 私も2年前に中京大学で中小企業経営者と学生との交流会に参加させていただきました。その時に感じたのは大河内副委員長や堺さんがおっしゃるような強い「安定志向」でした。たくさんの学生さんが「公務員」が目標と話していたのを覚えています。



座談会の様子

こういった指向と対局にあるのが印刷産業ではないかと思っています。最近大手ゼネコンのテレビCMをよく見かけます。CMからはチームワークで社会のインフラを支えようといったメッセージを感じます。ブランディング委員会で作成した動画を改めて観て、同じように私たちの印刷産業もチームワークを駆使して、情報伝達の媒介役として社会を支えているのだと思いました。つまりそういった社会的意義をしっかりとPRしていく必要があると思いました。また、時折いわれまます「印刷屋」という表現ですが、業界全体で意識をして「印刷会社」と表現すべきだと思いました。私達印刷産業は街の〇〇屋さんの集まりではなく、立派な企業集合体であることを伝える必要があると思います。

安定しないかもしれませんが、社会的意義のある仕事であり、中小企業の多い業界であっても、〇〇屋さんではなく、私たちは企業であるとしてしっかり伝える必要を感じます。

**松本委員** 宮原さんのご意見への反論のようになりますが、私はあえて、「印刷屋」を目指す方向性もありだと思います。昔ながらの「魚屋さん」、「八百屋さん」が、近所の奥様相手に「今日は〇〇がイイの入ったよ」とか、「〇〇だったら、こんな風にするとおいしいよ」というやり取りは、我々の作成したPRムービーのコンセプトでもある「コンシェルジュ」に相当します。そこに根ざしたプロ意識であり、お客様との密接なコミュニケーションから得られるダイレクトな反応が、漠然と「安定」を志向する層に対して、異なる価値感を呼び起こすことにはならないでしょうか。

中小企業は大きくなれない企業ではありません。規模は小さくても、安定した経営を行なっている企業は多くありますし、逆に規模が大きくないからこそ、できることにプライ

**特色データ管理システム(13000色以上)を構築し  
特色印刷No.1を目指しています**

**薄紙加工機6台に加え、最新大型薄紙加工機を名古屋工場に導入!  
さらにUVインクジェット印刷で、小ロット名入れ印刷も可能!**

Computer to film Computer to plate

**印刷ステーション**

**DAIKYU**

株式会社 太急 〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21  
TEL.052-262-0555 FAX.052-262-1043  
関連会社/ ㈱太急・㈱山川

- OFFSET PRINTING  
組合印刷
- UVインクジェット印刷  
薄紙加工機への対応も入庫済
- POST CARD・ENVELOPE  
各種25折・DM・封筒印刷・インクジェット
- SEAL・薄紙加工  
シール印刷・薄紙印刷加工

紙でご愛顧70年

印刷用紙専門商社

メイカミ

名古屋紙商事株式会社

社長 鬼頭正二郎

名古屋区主税町4-83 〒461-0018  
TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418  
豊山配送センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場  
TEL.(0568) 39-0501

ドをもって取り組んでいます。反面、労働環境や福利厚生といった面では、ある意味、中小企業であることを逃げの口実に行っているところがあるかもしれません。情報伝達を通じた価値創造型のものづくり産業として、印刷産業の誇れる部分は我々自身が大いに誇りを持って宣伝しつつ、マイナス面にもしっかりと目を向けて、若く優秀な人材が人生設計を描けるようにしたいものです。

**白木川委員** 現状の若者達は「安定志向」「自分時間の確保」と、いわゆるゆとり世代の象徴で受動的な世代感があると思います。印刷産業の「やりがい」「魅力」を今後如何に伝えていくかが課題の一つであり、伝える部分では動画がとても効果があったと感じています。加えて、活版印刷からWeb・動画と進化していったように、3Kのイメージから女性でも印刷機械(UV)を操作可能なクリーンなイメージを今後は伝えるべきだと思います。

### ■印刷産業 PR のためのインフラの必要性

**荒川委員長** 去年は過労死が大変話題になりました。魅力ある産業の定義のひとつは「衛生的に問題のない労働環境」であり、今後はさらにその重要性が増すと思いますね。

**岩月委員** 業界PRの必要性を強く感じたことは皆さんのご意見に全く同意です。それ以上に強く感じたことは、「働く人の目線」から「印刷産業は働く人にとって何が良いのか」を今以上に掘り下げて考え、追求することの必要性です。それには2つの軸が必要だと思います。一つ目は「中小企業であること」。即ちVS大手企業の軸。例えば、大手に比べて経営層が近いこと、経営目線での物事の考え方が学び易く、ビジネスマンとしての資質UPが早いといったような考え方。二つ目は「印刷産業の特異性」。即ちVS他業界の軸。例えば、分業での強い横の繋がりで成長した産業であり、協力関係の取引会社数が多く、単体では小規模でも関わる人の数が非常に多い。そのため、視野が広がり人間的成長に繋がるといった考え方です。

宮原さんが挙げた建設業や自動車産業などの他業界は、分業であっても大から小の流れが基本。私達の産業は小から大への仕事依頼は日常的に行なわれており、会社規模を問わず依頼側にも受け手側にもなりえる点は、他産業にないユニークな点だと思います。また、求職者を始めとした一般社会と

の「タッチポイントをいかにして増やすか」を追求する点も重要だと思えます。例えば、業界独自の強い繋がりを利用して、各地方都市が東京各地に設けているアンテナショップのような「印刷産業のアンテナショップ」を共同出資で経営できると面白いですね。広告宣伝物やイベントのような限定的なPRではなく、継続的に不特定多数にPR出来ます(笑)。アンテナショップの是非は別として、産業PRのためのインフラの必要性は強く感じます。

**荒川委員長** いわゆる「ブランド体験」の継続的な「場」の設定ですよね。(一社)日本印刷産業連合会も、産業の「ブランドデザイン」というミッションの中において、「印刷産業の果たしている役割などをわかりやすく多様なステークホルダーに対して説明を行ない、対外広報活動を強化する」と謳っています。我々が制作したムービーも活用していただいているようですし、日印産連をもっと巻き込むと、スケールの大きいインフラが実現できるかも知れないです。

皆さん様々なご意見まことにありがとうございました。最後に、鳥原副理事長から総括をいただくこととします。

**鳥原副理事長** 木野瀬前理事長の肝いりでスタートした全国的に例のないこの委員会。印刷産業の魅力を上げるために様々な取り組みと成果を上げていただき、まずは感謝申し上げます。さすがに業界の将来を担う人たちだけあって大局的にとらえ課題を明確にしての運営はさすがでした。特にムービー制作は、業界の必要とするターゲットの洗い出しと、業界の強み弱みを把握した上で出来た情報発信ツールとなり、全国的にも評価をいただいています。

多くの委員の方が感想を述べているように、大学生や高校生との意見交換は、若者の働く価値観と我々とのギャップを肌で感じる機会でした。思った以上に安定志向が強い今の若者を見ると、印刷業界に限らず中小企業全体が自社のブランディングを考えていかななくてはならない時だと改めて感じます。加えて印刷業界自身のブランディングが予想以上に足りないことが明確になったと思います。

今回の取り組みが業界のこれからの方向性への課題となりました。愛印工組の活動が、全国の業界指針となっていくようこれからも活動を引き続きよろしく願います。

『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

## 印刷情報管理システム



**P-MAN Business e-Brain**  
**Print Manager**

見積・受注・制作予定・印刷予定・加工/配送予定  
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで  
生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

『導入実績100社』 『今こそ!!情報の見える化(MIS)』

**印刷CO2排出量算出見積積算機能が追加されました!**

|           |                      |                       |                        |                                |                             |                    |
|-----------|----------------------|-----------------------|------------------------|--------------------------------|-----------------------------|--------------------|
| 業務<br>ライン | 見積管理                 | 受注管理                  | 作業指示                   | 工程予定                           | 実績管理                        | 販売管理               |
|           | 見積入力<br>見積書<br>面取計算  | 受注入力<br>受注残管理<br>履歴管理 | 制作指示書<br>作業指示書<br>変更連絡 | 制作予定表<br>印刷予定表<br>加工・配送<br>予定表 | 制作実績<br>印刷実績<br>加工・配送<br>実績 | 売上伝票<br>請求書<br>売掛残 |
| 管理<br>ライン | 見積<br>プロセス<br>支援     | Co2排出量<br>積算          |                        | 部門別<br>利益管理<br>支援              | 売上分析<br>目標管理<br>支援          |                    |
|           |                      | 発注管理                  | 仕入管理                   | 原価管理                           | 在庫管理                        |                    |
|           | 用紙発注<br>資材発注<br>外注発注 | 仕入入力<br>支払残<br>買掛残    | 原価分析<br>支援             | 製品在庫<br>預り在庫                   |                             |                    |

株式会社 **モトヤ** 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 TEL. 06-4261-1931  
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 TEL. 03-3623-8711

## ■お知らせ

平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費などの補助金

### LED照明導入促進事業

古い照明器具をLED照明に交換、  
費用の一部を補助

古い照明器具（照明器具の安定器にPCBが含まれている可能性がある）を使用中の事業場などを対象に、平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費など補助金「LED照明導入促進事業（PCB使用照明器具のLED化によるCO<sup>2</sup>削減推進事業）」の公募が開始されている。

#### 【補助事業の目的】

産業部門及び民生（業務）部門において、昭和47年に製造が中止され、いまだ相当数存在するPCB使用照明器具をLED照明に交換し、適正処理することで大幅な二酸化炭素排出削減が見込まれる。このため、この事業は、現在使用中のPCB使用照明器具のLED照明への交換を支援することにより、PCB早期処理を促進するとともに、二酸化炭素の排出の抑制を図ることを目的としている。

（※本事業は、低炭素型製品の購入及び設置費用の一部を補助することで、PCB使用安定器の早期処理を加速化するため、平成29年から3年間限定で行なうもの）。

#### 【補助事業の概要】

○事業内容：昭和47年以前に製造され、現在も使用中のPCB使用照明器具（※1）、（※2）を一定以上のCO<sup>2</sup>削減効果のある低炭素型製品（LED一体型器具）に交換する事業について、これにより生じるPCB廃棄物（安定器）の早期処理が確実な場合に限り、LED照明の購入及び取り付け工事に関する費用の一部を支援する。

（※1）PCB使用照明器具とは、蛍光灯器具や水銀灯器具、低圧ナトリウム灯器具で、PCBを含有する安定器を使用した照明器具をいう。（※2）PCBを使用した安定器は、昭和32年（1957年）1月から昭和47年（1972年）8月までに製造されたもの。

○対象事業の要件：①現在使用中の照明器具の安定器にPCBが含有されていること。②LED化により生じるPCB廃棄物の早期処理が確実であること。③交換する照明器具がLED

## ●身近な催し物のお知らせ（愛印工組関係） H29年7月10日以降の事業

| 開催日時                                  | 事業・行事、場所、備考  |
|---------------------------------------|--|
| 7月24日<br>月曜日<br>19時～<br>20時30分        | 事業名 プランディングセミナー<br>講師 株式会社カケハシ スカイソリューションズ<br>場所 ウィンクあいち 1102会議室<br>参加費 (組合員)一人目@3,000円、二人目以降@1,000円<br>(一般)参加人数に関係なく一律@5,000円<br>定員 60名<br>申込期日 平成29年7月14日(金)                           |
| 8月1日<br>火曜日<br>13時～<br>16時            | 事業名 アドビテクニカルセミナー夏の陣2017<br>講師 アドビシステムズ株式会社<br>場所 ウィンクあいち 1303会議室<br>参加費 (全印工連特別ライセンスプログラム参加組合員)<br>契約本数の人数まで無料。超えた人数については@5,000円<br>(上記以外の各県工組組合員)@5,000円<br>定員 70名<br>備考 詳細が決定次第ご案内します。 |
| 8月4～5日<br>金～土曜日<br>9時30分～<br>17時30分   | 事業名 MUD教育検定 2級<br>場所 メディアージュ愛知 3階会議室<br>参加費 一般@54,000円、各県印刷工業組合員@52,000円<br>再受験@27,000円(テキスト持参の場合)<br>定員 28名<br>申込期日 平成29年7月14日(金)   |
| 8月5日<br>土曜日<br>10時～<br>16時30分         | 事業名 MUD教育検定 3級<br>場所 ウィンクあいち 12階1202会議室<br>参加費 一般@16,200円、学生@5,400円、各県印刷工業組合員@15,700円<br>再受験@8,100円(テキスト持参)<br>定員 90名<br>申込期日 平成29年7月14日(金)  |
| 9月3日<br>日曜日<br>日帰り<br>バス旅行            | 事業名 従業員・家族合同レクリエーション大会(日帰りバス旅行)<br>場所 滋賀県・近江八幡方面(BBQとブルーメの丘・ラ コリーナ近江八幡)<br>参加費 大人(中学生以上)@6,000円、小学生@4,000円<br>小学生以下@1,000円(他、乳幼児は無料の予定)<br>定員 200名                                       |
| 9月9日<br>土曜日<br>12時50分～<br>16時<br>(予定) | 事業名 断裁機取扱者特別教育【実技講習】<br>場所 名古屋紙商事 小牧配送センター (西春日井郡豊山町)<br>参加費 組合員@8,640円、組合員以外@16,200円(テキスト代 別途)<br>定員 10名<br>申込期日 定員に達し次第締切ます  |
| 9月21日<br>木曜日<br>19時～<br>20時30分        | 事業名 経営セミナー「ビジネスで役立つウソや人間心理の見抜き方」<br>講師 森 透匡 氏(樹クリアウド 代表取締役)<br>場所 ウィンクあいち 901会議室<br>参加費 組合員:@3,500円、一般:@4,500円<br>定員 150名  |

一体型器具であること。

⇒以下の項目全て満していること。PCB特別措置法に基づく使用中の安定器の届け出を都道府県市に提出していること / JESCO（環境安全事業株）への予備登録が完了していること / 平成31年3月31日までにJESCOへの処分委託が完了すること / ランプのみの交換は対象外。

○補助対象者：民間企業及び法人（地方公共団体は対象外）。

○補助対象経費・補助率：LED照明器具の購入及び取り付け工事に関する経費1/2。

#### 【事業の詳細】

一般社団法人環境技術普及促進協会まで。

<http://www.eta.or.jp/offering17-1-1led/170424.php>

こんな  
お困りの方

中部No.1のスピード納品

私たち **尚友社** が

試作品無料にて作成いたします

**和洋特殊美術製本**

創業 大正8年の実績と信頼

有限会社 尚友社製本所 / アイデア創作工房  
〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目14番19号 富田ビル  
TEL.052-301-9900 FAX.052-301-9940

<http://www.shoyusha.co.jp>

日印機工(JPMA)

## Japan Color認証制度「デジタル印刷認証」創設

高品質の印刷物を安定的に作成、  
その運用能力を認証

一般社団法人日本印刷産業機械工業会(宮腰巖会長/日印機工)は、Japan Color認証制度に「デジタル印刷認証」を新設し、5月15日から申請受付を開始した。デジタル印刷認証は、デジタル印刷機のメンテナンスと数値管理などによって、高品質の印刷物を安定的に作成できる運用能力について認証する。日印機工では普及啓蒙のため、全国7都市で「Japan Color」認証セミナーを計16回開催する。

### 【対象は印刷会社、工場単位で認証】

Japan Color認証制度による印刷標準化は印刷物の品質底上げと印刷に関する社会的コスト低減に大きく貢献するとともに、認証取得企業にとっては企業イメージの向上、印刷品質の安定、コストダウン、従業員のスキルアップなどのメリットが期待できる。ちなみに、現在の認証制度には、「標準印刷認証」(198工場)、「マッチング認証」(46工場)、「ブルーフ運用認証」(74件)、「ブルーフ機器認証」(99件)がある。(カッコ内の数字は現在までの認証工場数)。

「デジタル印刷認証」は、デジタル印刷機のメンテナンスと数値管理等によって、高品質の印刷物を安定的に作製できる運用能力について認証する。

### 【デジタル印刷認証の主な内容】

□Japan Color2011を基本として、オフセット印刷に対するデジタル印刷物の再現近似性を実現できる運用能力について認証する。

□認証は工場単位で行なうが、実際に審査する対象は申請するデジタル印刷機1台とする。

□印刷前工程のワークフローについても審査対象とする。(プリフライトチェック審査)。

□認証基準としてISO TS15311-1を採用し、ISO準拠とする。

□ISO TS15311-1の評価項目のうち、色再現性などについては、マッチング認証などでの実データの蓄積があるため、統計手法などにより基準値の目安を求め、実証実験(テスト印刷)で妥当性を検証し決定。

□色差式は、従来のCIE1976(L\*a\*b)

### □代表者変更

有限会社イツミ印刷所(岡崎市)では、この程、鈴木田真知子取締役社長が退任し、後任に北川毅氏が代表取締役役に就任した。

### □本社及び工場移転

株式会社メイセイプリント(清須市)では、この程、業務拡大に伴い本社および工場を先に移転し業務を開始した。

新住所=〒481-0037愛知県北名古屋市鍛冶ヶ一色西2-141 TEL0568-26-1385 FAX0568-26-1370

### □本社ビル建て替えに伴う事務所移転

長苗印刷株式会社(名古屋市)では、本社ビルの老朽化に伴い建て替えを行なうため、この程、本社機能を一時春日井工場に

ではなく、CIEDE2000を採用する。

### 【認証審査手順・費用】

標準印刷認証に準ずるが、事前審査としてOKシートの印刷によるプリフライトチェック審査がある。また、標準印刷認証のように現地確認は実施せず、デジタル印刷機によるOKシート500枚の印刷物を事務局に送付し、事務局がそのうち15枚を無作為抽出して審査判定を行なう。

認証の有効期間は2年。標準印刷認証と同様に3ヶ月ごとの定期管理を更新条件とする。2年ごとの更新審査に合格しない場合は認証取消しとなる。

認証費用は、標準印刷認証の価格体系を踏襲し、事前審査料10万8000円、本審査料21万6000円、登録料5万4000円の合計37万8000円。2年ごとの更新申請時の審査料は10万8000円になる。(費用は税込み価格)。

### 【問い合わせ先】

一般社団法人日本印刷産業機械工業会 Japan Color 認証制度事務局 〒105-0011東京都港区芝公園3-5-8機械振興会館4階 TEL03-6809-1617

移転した。

移転先=〒480-0304愛知県春日井市神屋町引沢1-47 TEL0568-88-8417 FAX0568-88-8418

## 編集だより

□今年度の事業計画を各委員長からの報告からまとめてみました。充実した事業計画が立てられています。各事業への参加をお待ちしております。□ブランディング委員会の皆さんによる座談会「3年間の活動を振り返りかえって」を一挙に掲載しました。屈託のないご意見が述べられています。是非、一読ください。

## あいの印刷

No.548

平成29年7月10日発行

発行人 細井俊男  
編集 組織・共済委員会  
発行所 愛知県印刷工業組合  
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号  
メディアージュ愛知1階  
TEL (052) 962-5771  
FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス [jimukyoku@ai-in-ko.or.jp](mailto:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp)



# 美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、  
真の感動を提供出来る様、  
常に進化し続ける企業を目指します。

|                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| グラフィックデザイン      | Graphic design         |
| ウェブデザイン         | Web design             |
| セールスプロモーションデザイン | Sales promotion design |
| エディトリアルデザイン     | Editorial design       |
| アドバタイジングデザイン    | Advertising design     |
| オンデマンドプリンティング   | On-demand printing     |

**adWISE**

株式会社 アドワイス

〒451-0062 名古屋市西区花の木1-16-18 花の木ハイツ1F

TEL 052・523・1257 FAX 052・523・1258 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz

heart

## 人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品  
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL: [www.heart-group.co.jp](http://www.heart-group.co.jp)



インバウンドを  
ビジネスチャンスにつなげる。



モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

インバウンド対応情報発信ツール

## MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

チラシ、パンフレットなど、あらゆる  
コンテンツを多言語化し、スマート  
フォンやタブレット端末に向けて、  
配信するクラウドサービス。

詳しくは

[www.morisawa.co.jp](http://www.morisawa.co.jp)

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。  
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

# Axuas

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、  
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、  
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの  
株式会社

# アクアス

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号  
紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522  
Home Page <http://www.axuas.jp> E-mail [info@axuas.jp](mailto:info@axuas.jp)



# キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは



Printing  
Supply

封筒用紙・名刺用紙・  
ハガキ・包装用資材

Printing  
Promotion

カレンダー印刷・名入販促物  
(クリアホルダー、ふせん等)

Printing  
Support

業務支援アプリ・  
営業支援アプリ

Printing  
System

名刺作成システム  
(ソフト、プリンター、裁断機)

**king** 株式会社キングコーポレーション

本社 / 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を  
サポート

名古屋本店 / 東京支店 / 大阪支店 / 福岡支店 / 仙台支店 /  
さいたま支店 / 横浜支店 / 静岡支店 / 金沢支店 / 神戸支店 /  
広島支店 / 鹿児島支店 / 札幌営業所 / 青森営業所 / 浜松営業所

## 成長へのギアチェンジ

Future **to be** Fact.  
未来を事実に変えていく

**KOBUNDO**

### KBD NEW PRODUCTS

フィニッシングソリューション

## KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

ポケットホルダー、封筒、ルームキーカードホルダー、  
ボトルパッケージ、小包パッケージ、CDスリーブなど  
様々な形状のパッケージの加工が可能です



印刷機側設置型 刷り出し・抜き取り検査装置

## KBD Micro-vision<sup>®</sup> 2

マイクロ・ビジョン2

刷版データとの比較により、刷り出しでの品質チェック  
要項をすべて満たした高精度  
スタートプレス検査装置



高性能テーブルトップ型ロボット自動2液式ウレタン樹脂盛機

## KBD ポッティングマシン

Automatic potting machine



スマートフォン、キーホル  
ダーやバッグハンガー、ク  
リップや各種ノベルティに  
ひと工夫を。ポッティング  
することで他社とは違う、  
オリジナリティあふれる一  
品を作ることができます。

透明な樹脂のドームで  
販促ツールに立体感と高級感の  
付加価値を!!



卓上スジ押し/ミシン機

## KBD クリストリーム ミニ

パンフレットが簡単操作でキレイに仕上がる  
必要ロットや機能から選べる3グレードのラインナップがあり、  
製本工程での時間短縮・コスト削減に大きく貢献します。



印刷機材の総合商社  
**株式会社 光文堂**

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山三丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)  
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森・山形  
千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・金沢・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄